

# 関平だより

平成23年5月号



発行 霧島市営 関平鉱泉販売所

0120-235-524

定休日は第1及び第3火曜日

5月の定休日は**17日(火)**です。

## 霧島の歳時記

例年、霧島を代表する植物、ミヤマキリシマが開花する5月は多くの登山客で賑わいます。今年は新燃岳の活動活発化で入山が規制されておりましたが、3月22日えびの高原牧園線の通行止めが解除され、えびの高原周辺には登山愛好家や霧島温泉の宿泊客らが訪れ、客足回復の兆しが見え始めました。これまでの噴火で新燃岳、中岳、高千穂峰方面のミヤマキリシマの火山灰による被害は甚大のようですが、えびの高原方面の道路に火山灰はほとんど見られず、ミヤマキリシマの開花を見ることができるようです。



▲ ミヤマキリシマ ※4月28日現在、韓国岳や大浪池・高千穂峰など主要な山への入山はできません。

が、3月22日えびの高原牧園線の通行止めが解除され、えびの高原周辺には登山愛好家や霧島温泉の宿泊客らが訪れ、客足回復の兆しが見え始めました。これまでの噴火で新燃岳、中岳、高千穂峰方面のミヤマキリシマの火山灰による被害は甚大のようですが、えびの高原方面の道路に火山灰はほとんど見られず、ミヤマキリシマの開花を見ることができるようです。

## ご 報 告

### 『関平温泉 湯の神祭り』が執り行われました！！



▲ 関平温泉源泉 湯の神祭り (2011.04.19)

去る、4月19日、関平温泉源泉にて平成23年度「関平温泉湯の神祭り」が霧島市和気神社の三宅宮司のもと執り行われました。神のお告げにより発見されたとされる関平温泉の永續と安全を祈願しました。  
天からの恵み関平温泉をこれからも大切に守っていきます。

## 関平温泉からのお知らせ

### 関平温泉の入浴ができるようになりました！！

3月16日以降、東日本大震災の影響で全国的な飲料水不足による関平鉱泉水の需要増に対応するため、関平温泉を休止し新床温泉のみで営業しておりましたが、4月20日(水)より午後2時から関平温泉の入浴ができるようになりました。



▲ 新床温泉貸切露天風呂＝疲れがとれると大好評です♪



▲ 関平温泉＝昔から傷や胃腸病に効くと言われていました。

関平温泉と新床温泉の2つのお湯を楽しめます♪  
源泉100%掛け流しの湯

### 関平温泉 貸切風呂等をリニューアルしました！！

この度、関平温泉では転倒事故防止のため、浴室への通路等への手すりの設置と貸切風呂のベランダや浴槽などの改修工事が行われました。期間中は、皆様に多大なご協力とご理解を賜りました。お陰様で、より安心して快適にご利用頂けるようになりました。引き続きご愛顧の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

#### 主なリニューアル箇所

- ① 玄関 手すり設置
- ② ロビー通路 手すり設置
- ③ 貸切風呂階段手すり設置
- ④ 貸切風呂ベランダ改修
- ⑤ 貸切風呂浴槽腰かけ設置



① 玄関 手すり設置



② ロビー通路 手すり設置



③ 貸切風呂 手すり設置



④ 貸切風呂 ベランダ改修



⑤ 貸切風呂浴槽 腰かけ設置

## 鉱泉所からのお知らせ

### ペットボトルのキャップを共通化 供給不足を緩和！！

東日本大震災の発生後からミネラルウォーターや清涼飲料の供給不足が続いていますが、キャップ不足を解消し商品の供給力をアップするため、飲料メーカーが業界をあげてペットボトルに使われているキャップを白色無地のデザインに切り替える共通化に乗り出しました。



▲ 関平鉱泉水 2ℓペットボトル (左)  
0.5ℓペットボトル (右)



▲ 従来品



▲ 4月下旬よりこのタイプとなります。(白色無地)

「関平の水」ロゴマーク入り関平鉱泉水ペットボトル用キャップ。

大震災の影響によるキャップ不足の解消と商品の供給力アップのため、4月下旬から当分の間、白色無地のキャップとなります。

### ☆10・20リットル箱パッケージデザインが変わります！！

従来の10・20ℓ箱のデザインはご使用中に関平鉱泉のトレードマークの霧島山の図柄と関平鉱泉が見えなかったため霧島山が見えるデザインに変更しました。



▲従来品=20リットル箱



▲ 新パッケージ=20リットル箱

関平鉱泉のロゴと霧島山のイメージ図を箱の上部と抽出口上の2箇所に配置しました。  
※使用上の注意書きは箱の側面に移動しました。ご使用前に必ずご覧になり正しくお使いください。

## 支援物資

### 横綱白鵬 福島慰問 霧島市の『関平鉱泉水』を届ける！！



▲ 福島県へ向けて出発式

4月18日、3回目となる支援物資 20リットル関平鉱泉水 100箱を福島県三春町などへ送りました。

4月27日、4回目の援物資 20リットル関平鉱泉水 100箱を岩手県釜石市などへ送りました。

霧島市の観光親善大使を務める横綱白鵬が4月9日に福島第1原発事故で避難している福島県石川町などを慰問、霧島市が支援物資として送る20リットルの関平鉱泉水500箱を、市を代表して届けました。



▲ 鉱泉水の積み込み 4/27

### 商品遅延のお詫び！

関東方面からの注文が激増した3月24日~4月中旬までの期間にご注文いただきました商品の発送が、大幅に遅延し多大なご迷惑をおかけしたことが、まことに申し訳ございません。深くお詫び申し上げます。現在では、混雑もだいぶ解消してきております。今後とも関平鉱泉水をよろしくお願い申し上げます。

### 編集者のひとりごと

東日本大震災の被災地では、いろいろな物資が不足していますが、水もその一つです。飲料水は、生きていくうえで欠かせません。水が不足していることが、一番困るのではないのでしょうか。この関平便りでも紹介しましたが、霧島市は4月末までに関平鉱泉水 20リットル箱を4回(1,200箱)東北や福島の被災地へ送りました。霧島は新燃岳の活動活発化の影響で観光業など厳しい状況ですが、その火山の恵である関平鉱泉水が少しでも被災された方々のお役に立てばという思いで支援を続けております。